※令和４年度以降入学生用

学校番号	217

令和８年度　数学科

教科	数学	科目	数学Ａ	単位数	２単位	年次	１年次
使用教科書	「改訂版　最新　数学Ａ」　（数研出版）						
副教材等	パラレルノート数学Ａ　（数研出版）						

１　担当者からのメッセージ（学習方法等）

・数学Ａの学習内容は，生活の中にも見つけることができる事象が沢山あります。そのため，日常的な課題の中から，自ら考え，周りの人と協働していくような授業を行います。
・復習することが大切となります。授業の復習のしやすいノート作りを心がけ，家庭学習の時間を確保してしっかりと復習しましょう。定期的に宿題を提出することになるので，きちんと取り組んでください。
・問題集（パラレルノート）については，まず自分で問題を解くようにしましょう。答えを求めるだけでなく，途中式や考え方も書くようにしましょう。また，各自で答え合わせをします。答え合わせをすることで，自分のつまずきに気づくことができます。
・何事も知ることが自分を変えることにつながっていきます。そして，知らないことを学習することが自分のためになるので，積極的に取り組んでください。

２　学習の到達目標

数学的な見方・考え方を働かせ，数学的活動を通して，数学的に考える資質・能力を次のとおり育成することを目指す。
(1)　図形の性質，場合の数と確率についての基本的な概念や原理・法則を体系的に理解するとともに，数学と人間の活動の関係について認識を深め，事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けるようにする。
(2)　図形の構成要素間の関係などに着目し，図形の性質を見いだし，論理的に考察する力，不確実な事象に着目し，確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断する力，数学と人間の活動との関わりに着目し，事象に数学の構造を見いだし，数理的に考察する力を養う。
(3)　数学のよさを認識し数学を活用しようとする態度，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断しようとする態度，問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善したりしようとする態度や創造性の基礎を養う。

※令和４年度以降入学生用

３　評価の観点及びその趣旨

観点	a:知識・技能	b:思考・判断・表現	c:主体的に学習に取り組む態度
観点の趣旨	・数学における基本的な概念や原理・法則を体系的に理解している。 ・事象を数学化したり，数学的に解釈したり，数学的に表現・処理したりする技能を身に付けている。	・数学を活用して事象を論理的に考察する力，事象の本質や他の事象との関係を認識し統合的・発展的に考察する力，数学的な表現を用いて事象を簡潔・明瞭・的確に表現する力を身に付けている。	・数学のよさを認識し積極的に数学を活用しようとしたり，粘り強く考え数学的論拠に基づいて判断したりしようとしている。 ・問題解決の過程を振り返って考察を深めたり，評価・改善しようとしたりしている。
上に示す観点に基づいて，学習のまとまりごとに評価し，学年末に５段階の評定にまとめます。学習内容に応じて，それぞれの観点を適切に配分し，評価します。			

４　学習の活動

学期	単元名	学習内容	単元(題材)の評価規準	評価方法		
				知(a)	思(b)	主(c)
１学期	場合の数と確率	・場合の数 ・確率	a: 集合の要素の個数に関する基本的な関係や和の法則，積の法則などの数え上げの原則について理解している。 具体的な事象を基に順列及び組合せの意味を理解し，順列の総数や組合せの総数を求めることができる。確率の意味や基本的な法則についての理解を深め，それらを用いて事象の確率や期待値を求めることができる。独立な試行の意味を理解し，独立な試行の確率を求めることができる。条件付き確率の意味を理解し，簡単な場合について条件付き確率を求めることができる。 b: 事象の構造などに着目し，場合の数を求める方法を多面	・小テスト ・定期テスト	・定期テスト ・レポート	・ノート ・問題集 ・レポート

※令和４年度以降入学生用

2学期			的に考察できる。確率の性質や法則に着目し，確率を求める方法を多面的に考察できる。 c：確率の性質などに基づいて事象の起こりやすさを判断したり，期待値を意思決定に活用したりしようとする。			
2学期	図形の性質	・三角形の性質 ・円の性質 ・作図 ・空間図形	a：三角形に関する基本的な性質について理解している。円に関する基本的な性質について理解している。空間図形に関する基本的な性質について理解している。 b：図形の構成要素間の関係や既に学習した図形の性質に着目し，図形の新たな性質を見いだし，その性質について論理的に考察したり説明したりすることができる。 c：コンピュータなどの情報機器を用いて図形を表すなどして，図形の性質や作図について統合的・発展的に考察しようとする。	・小テスト ・定期テスト	・定期テスト ・レポート	・ノート ・問題集 ・レポート

※令和４年度以降入学生用

3学期	数学と人間の活動	・約数と倍数 ・一次不定方程式 ・記数法 ・ゲーム・パズルの中の数学	a: 数量や図形に関する概念などと人間の活動との関わりについて理解している。数学史的な話題，数理的なゲームやパズルなどを通して，数学と文化との関わりについての理解を深めている。 b: 数量や図形に関する概念などを，関心に基づいて発展させ考察することができる。 c: パズルなどに数学的な要素を見いだし，目的に応じて数学を活用して考察しようとする。	・小テスト ・定期テスト	・定期テスト ・レポート	・ノート ・問題集 ・レポート

※　表中の観点について　a:知識・技能　b:思考・判断・表現　c:主体的に学習に取り組む態度